

「なぜ?」「どうして?」を手がかりにさらなる探究へ

このたびは、「青少年のための科学の祭典」にご来場いただき、誠にありがとうございます。本祭典は、子どもたちが科学に親しみ、体験を通じてその楽しさや不思議さを実感できる場として、全国各地で開催されているイベントです。私たちは、未来を担う若い世代に科学の魅力を伝えることが、社会全体の発展につながると信じています。

この実験解説集には、会場で体験できる多種多様なブースの内容がまとめられています。どのブースも、専門家やボランティアの皆さんが「わかりやすく」「楽しく」「安全に」科学を学べるよう工夫を凝らして準備しました。身近な材料でできる実験や、学校ではなかなか体験できない驚きの現象など、どれも科学への興味をかき立てるものばかりです。

ぜひこの解説集を手し、ブースでの実験に参加しながら、「なぜ?」「どうして?」と疑問を持ち、観察し、考えることの面白さを味わってください。そして、家に帰った後も、今日の体験を思い出しながら再現してみるなど、さらなる探究に挑戦してみてください。実践されている方の所属も書かれていますので、専門の先生に後から聞くこともできます。

科学は、私たちの生活の中に溶け込んでおり、日々の暮らしや未来の技術を支える基盤となっています。皆さんの中から、未来の科学者や技術者が育ち、よりよい社会を築いていってくれることを、私たちは心から願っています。

最後になりますが、本祭典の開催にあたり、ご協力いただいた関係者の皆様、出展者の皆様、そして保護者の皆様に心より感謝申し上げます。皆様にとって、本日が科学への第一歩となる、楽しく有意義な一日となることを願っております。

「25 青少年のための科学の祭典」富山大会・
第32回「おもしろ科学実験 in 富山」実行委員会
会長 川村 信嘉（立山町立雄山中学校）